

横浜市民ふるさと村

平成16(2004)年6月、横浜市と道志村との間で友好・交流に関する協定書がかわされました。道志村の協力のもと、横浜市民は各種施設利用料や宿泊料金の優待サービスが受けられます。

詳しい情報については、
横浜市政策経営局広域行政課(☎045-671-4239)にお問い合わせください。

みなもと体験館 道志・久保分校



廃校になった小学校を活用し、木工教室やうどん作りなどの体験ができる施設で、道志村の生活・文化・歴史に触れることができます。

道志の湯

道志川の支流、室久保川の渓流沿いにある温泉施設で、男女それぞれの内風呂と露天風呂があります。泉質はカルシウムやナトリウムを含む硫酸塩泉で、神経痛や筋肉痛、冷え性、切り傷、打ち身から慢性消化器病まで幅広い効能があります。タオル販売や貸しバスタオルもあり、休憩室や食堂といった施設も充実しています。



道志の湯

道志・森のコテージ



道志・森のコテージ

室久保川の上流にある「道志・森のコテージ」。貸コテージ、オートキャンプ場、バーベキュー広場のほか、炊事場、シャワー、寝具なども完備し、自然とふれあいがアウトドアライフを満喫できます。

道志村役場産業振興課

☎ 0554-52-2114 FAX 0554-52-2574
●道志村ウェブサイト <http://www.vill.doshi.lg.jp/>

道志七里マップ

※道志村は東西に約28kmあり、古くから「道志七里」と呼ばれています。



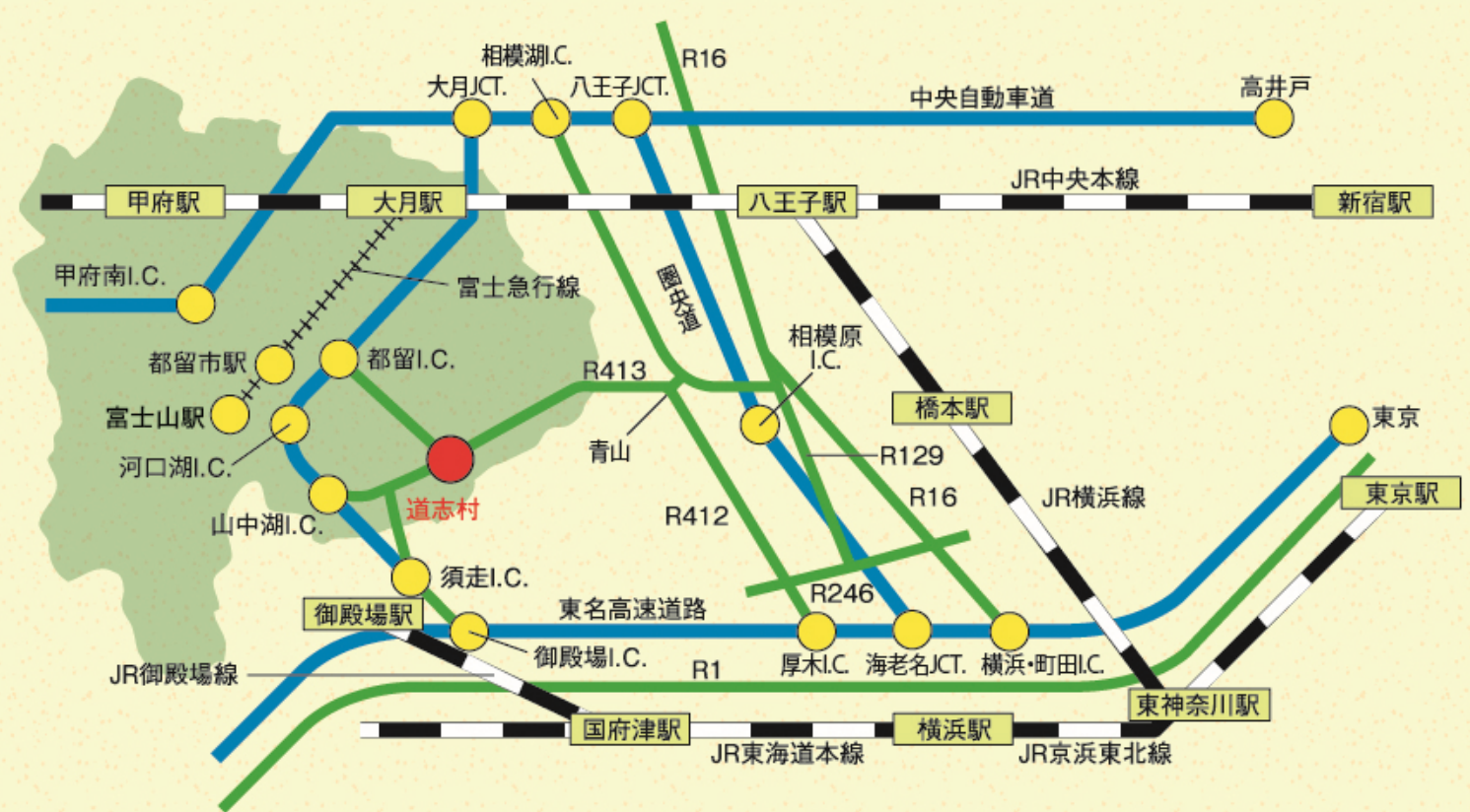
まだまだあります！ 道志の魅力



道志村の概況

1 面積	2 気象・立地など	3 人口世帯数
総面積 7,968ha (東西約28km、南北約4km)	年間平均気温 12度	令和8(2026)年2月現在
林野面積 7,472ha (総面積の94%)	年間平均降雨量 2,090mm	人 □ 1,483人
耕地他面積 500ha (総面積の6%)	主要道路 国道413号	世帯数 627世帯
	主要河川 道志川(流長28km)	
	標高 400~820m(居住地)	

道志村へのアクセス



- 【乗用車利用の場合】
- 東名高速道路 御殿場IC⇒(山中湖経由)⇒道志村
 - 東名高速道路 厚木IC⇒(国道412号/月夜野経由)⇒道志村
 - 圏央道 相模原IC⇒(青山交差点)⇒道志村
 - 中央高速道路 相模湖IC⇒(藤野経由)⇒道志村
 - 横浜⇒(国道16号/相模原経由)⇒橋本⇒(青山交差点)⇒道志村
- 【電車・バス利用の場合】
- 横浜⇒八王子⇒大月⇒富士急都留市駅⇒バス(道坂トンネル経由)⇒道志村
 - 時期により、電車・バスの運行状況が変更される場合がありますので、最新の情報をご確認ください。

水道局お客さまサービスセンター

24時間いつでもお問い合わせ可能
水道に関するお問い合わせはこちらまで

☎ 045-847-6262
FAX 045-848-4281 (おかけ間違いにご注意ください)

お引越に伴う水道の使用開始・中止
料金に関するお問い合わせなど

令和8(2026)年4月発行

横浜市水道局水源林管理所

〒402-0200 山梨県南都留郡道志村9020

お問い合わせは ☎ 0554-52-2004

FAX 0554-52-2915

☞ su-suigenrin@city.yokohama.lg.jp



～山梨県南都留郡～ 道志村

この村の水源林が横浜においしい水をお届けしています。



道志水源林

道志村

山梨県南都留郡

緑と清流と歴史の郷

山々を彩る森と林、美しく澄んだ道志川がありなす四季の装い。そして、あくまでも自然な山里の人々の心。道志村は私たちに安らぎを与えてくれます。

道志村の豊かな特産物、各種レクリエーション施設、雄大な雄滝・雌滝、川遊び、キャンプ、ハイキング、溪流釣り、体験農園、プール、テニスそして温泉…。何日滞在しても楽しさいっぱい道志村。横浜からわずか2～3時間という交通アクセスも大きな魅力のひとつです。

また、清流の郷・道志村は歴史と伝統の宝庫です。源頼朝公ゆかりの的様やあちこちに残る道祖神・庚申塔のほか、東富士七里太鼓・獅子舞などの民俗芸能もあり、私たちに遠い祖先の暮らしをしのばせます。



道志の山々



道志川



東富士七里太鼓

道の駅 どうし

国道413号沿いにある「道の駅」。ここにはクレソンをはじめとする村の特産品・地元農産物を一堂に集めた直売所や道志ならではの味が楽しめるレストランがあります。

また、観光案内も行っており、旅の拠点としても活用できます。



道の駅 どうし



特産品などの直売所

道志水源林100年記念碑

横浜市は、明治30(1897)年に水道水の原水として道志川から取水を始めた。その後、大正5(1916)年、水質保全のため山梨県から道志村内の山林を取得し、以来、水源林として管理・保全に努めてきました。

平成28(2016)年、水源林の取得から100年を記念し、これまでご協力いただいた道志村の方々へ感謝の気持ちを表すとともに、将来にわたって道志村と横浜市の交流が深まることを願って「飲水源」という言葉を石碑に刻みました。



読み方：いんすいしげん「水を飲んで源を思う」

